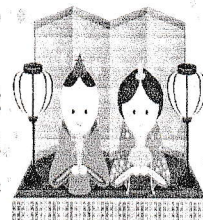


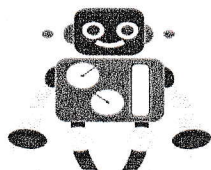
あきやま子どもクリニックニュース2021年3月号

3月に入ると、子ども達は環境が変わるのに気づき、様々な症状を呈します。よくあるのは頻尿です。また、頭痛や腹痛を訴えることもあります。心理的な要因だとわかっていても、子どもの緊張や不安に寄り添うことが重要です。一時的なものだと捉えていたわってあげましょう。



院長より

「子どもの心の相談」



子ども達の心の相談を受けやすくするために、通常の診察でも予約をとれるようにしました。そうしたことによって、心の相談が増えてきました。ただ、子どもがつまづいて受診するよりも、できれば予防的な対応をしたいものです。3歳児健診以降に、毎年健診を受けていただくことを勧めています。子どもたちが傷つかないように育ててほしいと思います。最近の母子手帳には毎年記入する部分が設けてありますので、是非、活用してください。

Mama&Baby(産後ケア)



ご飯をゆっくり食べたいと昼食の外出を楽しみに利用される方は多いですが、2のお風呂を楽しみにされる方も同じくらいいらっしゃる。ゆっくり一人で入ったのはいつだろうと話しジャグジーバスを独り占め、皆さんのぼせる寸前ぐらい長湯をして堪能されています。

何度かご利用のかたはお好みの入浴剤とパックを持ちこみ念入りにお手入れをし、お肌つるつるでお帰りになる人も。

自分を癒す時間にもぜひMama & Babyをご活用ください。

(文責 松本光子)

病児保育室便り



病児保育室には小さいペットボトルで作った手作りおもちゃがあります。中にアイロンビーズなどが入っていて、マラカスの様に振ると音が鳴ったり、色水の中に色々なビーズを入れて上下を逆にして動きを見て楽しむものもあります。

先日、1歳2か月のお子さんが、そのおもちゃで遊んでいるとキャップのところをいじり開けようとしていました。開かないとスタッフに困った顔をして、開けて欲しいと渡していました。「開けることができないの」と伝え、残念そうな表情をしていましたが、また遊び始めていました。とてもかわいい姿でした。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

嘔吐・下痢の急性胃腸炎が少なくなってきました。鼻水・くしゃみの花粉症が目立ってきました。5歳すぎた花粉症の方には舌下療法があります。感染症として、水痘、突発性発疹、溶連菌感染症、手足口病があります。



訪問看護ステーション

梅の花も咲き始め、少しずつ暖かく感じる日も出てきましたね。寒い冬はなかなか外に行けませんが、春はお散歩に合う季節です。外で見るたくさんの乗り物も楽しみです。「好きな郵便車をずっと見てました」「中央線を見てきました」は男の子たちのお話です。おすすめのスポットに木蓮が綺麗に咲く小さな公園がありますが、これはお母さんたちの楽しみに行ってもらえるといいでしょうか。お日様の光を浴び、気持ちの良いお散歩ができるといいですね。

(文責 梅田可愛)

今月の代診と休診



1日(月)	午後診療	宗像先生
3日(水)	午前診療	宗像先生
8日(月)	午前・午後	宗像先生
10日(水)	午後診療	宗像先生
15日(月)	午前・午後	宗像先生
19日(金)	午後診療	宗像先生
24日(水)	13:30~14:30	宗像先生
27日(土)	午前診療	宗像先生
31日(水)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は濱野先生、午後診療は宗像先生です。